

TOPICS 環境・社会貢献活動

溶剤使用量削減、脱溶剤への取り組み

安城工場において、有機溶剤を使用しないホットメルト製法を取り入れた新しいナイスティック™ とたばねら™ の生産がスタートしました。この取り組みにより、CO<sub>2</sub>排出量を既存工程の5分の1程度にまで削減する見込みです。この製品は、安城工場での研究開発を10年以上かけて行い、環境への配慮を重視しました。有機溶剤を使わない製法の導入により、地球環境への貢献や製品の品質向上が期待されます。革新的な取り組みを通じて、より環境に優しい社会づくりに貢献していきます。



第25回グリーン購入大賞において「優秀賞」を受賞

「グリーン購入」の普及・拡大に取り組む団体を表彰する「第25回グリーン購入大賞」(主催:グリーン購入ネットワーク)にて、優秀賞(大企業部門)を受賞しました。今回の受賞は、ニチバンのセロテープ®が天然由来の主原料を使用しており、優れた環境性能を持つ点に加え、製造電力の100%再エネ化が実現されていること、そして2010年より継続的に実施されている「ニチバン巻心ECOプロジェクト」の活動が、製品の環境価値向上に寄与していることが評価を受けました。 ※ニチバングループはグリーン購入の普及・拡大に取り組んでおります。



[関連サイトリンク](#)

巻心ECOプロジェクト

粘着テープ製品が皆さまの生活のなかでご使用いただいた後、廃棄されてしまっていた「巻心」に着目し、使用済みの巻心を活用するプロジェクトを2010年から開始しました。回収した巻心は、段ボールにリサイクルされるとともに、リサイクルによる収益金と当社からの支援金を下記の2つの環境保全活用に役立てます。

- 1 フィリピンでのマングローブの植林・メンテナンス活動
- 2 森のしずく保全活動

2024年度に実施した第15回巻心ECOプロジェクトでは全国から1,201の団体と295名の個人の方々に参加いただいた結果、479,597個の巻心を回収し、累計回収個数は約623万個以上に達しました。

[関連サイトリンク](#)



障がい者支援

スポーツメディカル製品の提供などを通じて、夢を目指してチャレンジし続ける人の活躍や、スポーツ環境の発展を支援しています。

ブラインドサッカー

2018年4月からNPO法人日本ブラインドサッカー協会のサプライサービスパートナー契約を締結し、大会運営で使用するテープ製品類を提供しています。

車いすテニス

2023年9月から車いすテニスプレーヤーの船水梓緒里選手(LINEヤフー株式会社所属)とのスポンサー契約を開始しました。

ゴールボール

一般社団法人 日本ゴールボール協会とオフィシャルゴールドサプライヤー契約を締結し、テープ製品「バトルウィン™シリーズ」を提供しています。

パラリンアート

2018年4月から一般社団法人障がい者自立推進機構が推進する「パラリンアート」の活動を支援しています。

[関連サイトリンク](#)



▲ 第16回ニチバン巻心ECOプロジェクトデザインコンペ最優秀作品 (制作:RIEさん 作品名:恵み)

©Haruo.Wanibe/JBFA

製造時に発生する剥離紙のリサイクルを実現

2024年9月から、粘着テープ製品の製造過程で発生する剥離紙のリサイクルを可能にする新たな取り組みを開始しました。剥離紙は粘着製品の製造工程や最終製品の粘着剤の保護に用いられ、その基紙にはリサイクルが難しいポリエチレンラミネート紙が使われる場合があること、また使用済みの剥離紙に残留する粘着剤が再生原料に混入することは好ましくない等の理由から、公益財団法人古紙再生促進センターにおいて禁忌品とされてきました<sup>※1</sup>。

当社は日本製紙株式会社と協力し、剥離紙を再生紙にリサイクルすることを可能とし、2024年9月から2025年3月までに剥離紙約11,100kgが段ボール原紙にリサイクルされました。現在は、このリサイクル原紙は様々な段ボールに再利用されていますが、今後はニチバン製品の梱包用段ボールとして活用することを目指し、環境負荷低減と資源の有効活用に向けて継続的に取り組んでいきます。

※1 公益財団法人古紙再生促進センターの古紙標準品質規格の禁忌品B類

1 剥離紙のみを分別収集 (ニチバン)



2 集積、断裁、破碎、梱包 (日本紙通商株式会社)



3 剥離紙をパルプ化 (日本製紙株式会社)



4 製品梱包用段ボールに再利用



[関連サイトリンク](#)

1の剥離紙は様々な段ボールに再利用されるため、上の段ボールは、イメージ写真です。